⑹ Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers who wish to participate in NTT EAST and NTT WEST tenders shall be qualified, as specified by Executive Director, Business Strategy Planning Department, Consumer Business Headquarters, NTT EAST. Suppliers, who wish to obtain prequalifications for tendering shall apply to the place indicated in 3⑴. Applications are accepted at any time.

⑺ Time-limit for tender : Papers for Telegram with Embroideries「Shiragiku」1 : 30 p.m. January 15, 2010 (Japan Standard Time)

⑻ Contact point for the notice :

ａ. Telegram Division Business Headquarters, East JAPAN TELECOMMUNICATIONS WELFARE CORPORATION TEL : +81(3)5860―2366 Attn. : Mr. Kurosaki

ｂ. Overseas contact points described on the following URL.
http://www.ntt-east.co.jp/purchase/inquiry/index.html

⑼ Bidding guarantee deposit Exemption Performance guarantee deposit : The successful tenderer shall pay the sum equivalent to at least 10 percent of the contract money as a performance guarantee deposit

入札公告の訂正

平成21年11月20日
分任支出負担行為担当官
東京都警察情報通信部長　水本　善文
◎調達機関番号　009　◎所在地番号　13

1　掲載日
平成21年11月６日（号外政府調達第204号）

2　訂正内容
５ページ３段目、入札公告第５号４⑶の「封印した入札書のほかに」を、「封印した入札書のほかに入札説明書に示す調達物品の総合評価に係る書類並びに」に、４⑹の「最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。」を、「有効な入札を行った者について、入札説明書に示す方法により総合評価を行い落札者を決定する。」にそれぞれ訂正します。

入札公告の取消

平成21年11月20日
国立大学法人東京大学総長　濱田　純一
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第46号

平成21年８月21日付（号外政府調達154号・59ページ）「M　単一細胞遺伝子解析装置　一式」を取消ます。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成21年11月20日
独立行政法人　鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約担当役　鉄道建設本部
北海道新幹線建設局長　名越　次郎
◎調達機関番号　565　◎所在地番号　01

○北海建公告第７号

1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　北海道新幹線、飯田高架橋（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　北海道北斗市白川、亀田郡七飯町緑町・飯田町地内
⑷　工事内容　本工事は、北海道新幹線新青森起点145ｋ454ｍ～147ｋ360ｍ間（Ｌ＝1,906m）の高架橋及び橋りょう工事である。
⑸　工期　平成25年２月28日まで
⑹　使用する主な資機材　生コンクリート　約34,700㎥、鉄筋　約7,600ｔ、ＰＣ鋼材　約50ｔ
⑺　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑻　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の適用工事のうち品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行工事である。また、本工事は、契約締結後に工事内容の変更について提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。なお、入札時に施工方法等の提案を行い、その提案が採用された場合には、採用された提案に対する再度の提案は受け付けない。
⑼　本工事は、入札及び提出資料を電子入札システムにより実施する対象工事である。
なお、電子入札システムにより難い者は、契約担当役の承諾を得た場合に限り紙入札に変更することができる。

2　競争参加資格
次に掲げる条件すべてを満たす３者を構成員とする特定建設工事共同企業体とし、かつ、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北海道新幹線建設局長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた特定建設工事共同企業体とする。
⑴　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約事務規程（平成15年10月機構規程第78号）第４条又は第５条の規定に該当しない者であること。
⑵　「平成21・22年度工事競争参加資格確認者」のうち「鉄道建設本部北海道新幹線建設局管内土木」(以下「土木」という。)及び「鉄道建設本部北海道新幹線建設局管内プレストレストコンクリート」(以下「プレストレストコンクリート」という。)に係る競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、鉄道建設本部北海道新幹線建設局が別に定める手続きに基づく競争参加資格の再認定を受けていること。)。
⑶　構成員のうち代表者は、土木に係る競争参加資格の認定の際に客観的事項（共通事項）について算定した点数（以下「客観点数」という。)が1,400点以上の者であること。また、出資比率が第２位の構成員は、土木の客観点数が1,200点以上の者とし、出資比率が最下位の構成員は、土木の客観点数が1,000点以上1,200点未満の者とする。
⑷　構成員のうち代表者は、平成７年度以降に元請として完工（引渡し済みのものに限る。なお、当機構の工事で主たる目的物が一部しゅん功した部分も完工とする。)した次の同種工事の施工実績（当該施工実績が当機構における実績の場合は、工事成績評定点が65点以上のものに限る。また、共同企業体構成員としての実績は、出資比率が10%以上の場合のものに限るものとし、㋐については代表者の場合のものに限るものとし、㋑については出資比率が10%以上の場合のものに限る。)を有すること。また、その他の構成員は、平成７年度以降に元請として完工（引渡し済みのものに限る。なお、当機構の工事で主たる目的物が一部しゅん功した部分も完工とする。)した次の類似工事の施工実績（当該施工実績が当機構における実績の場合は、工事成績評定点が65点以上のものに限る。また、共同企業体構成員としての実績は、出資比率が10%以上の場合のものに限る。)を有すること。
○同種工事
以下の全ての工事
㋐　鉄道におけるラーメン高架橋工事
㋑　鉄道におけるＰＣ上部工工事
○類似工事
以下のいずれかの工事
㋐　ラーメン高架橋工事
㋑　橋りょう工事
⑸　土木及びプレストレストコンクリートにおける平成19年度及び平成20年度の当機構の施工実績がある場合は、機構の工事成績の平均が過去２年連続で60点未満でないこと。
⑹　工事全般に係る施工計画が適正であること。
⑺　すべての構成員は、次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
ア　１級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
イ　構成員のうち代表者は、平成７年度以降に元請として完工（引渡し済みのものに限る。なお、当機構の工事で主たる目的物が一部しゅん功した部分も完工とする。)した次の同種工事の施工経験（当該施工経験が当機構における経験の場合は、工事成績評定点が65点以上のものに限る。また、共同企業体構成員としての経験は、出資比率が10%以上の場合のものに限る。)を有する者を配置することとし、その他の構成員は、平成７年度以降に元請けとして完工（引渡し済みのものに限る。なお、当機構の工事で主たる目的物が一部しゅん功した部分も完工とする。)した次の類似工事の施工経験（当該施工経験が当機構における経験の場合は、工事成績評定点が65点以上のものに限る。また、共同企業体構成員としての経